

テーマ
導入されるか?! サマータイム

発行日
8月22日
発行者(氏名)

滝野川小学校
第5学年児童

I このテーマの記事を選んだ理由を書いてください。
今年の夏はとてつもなく暑く、外に行きたくない日が多
かった。そんな時に持ち上がったサマータイムのニュース。「時間そのもの
を亦変える」という大胆な発想が面白いと思いきょうみを持た
からです。

II 比べる記事のそれぞれの内容について分かったことを書いてください。

①について

サマータイムは五輪だけでなく、通学、通勤の切り札になる。
過去に導入が廃止された経験はあったが、今回は先の国
会で働き方改革関連法が成立したことが追い風になりえる。

②について

導入は簡単ではない。仕事や睡眠に悪影響が出るなり、
官民で、大規模なシステム改修が必要になるなどデメリットを心
配する声も多くある。残り2年でどこまで課題をつめられるかがカギ。
①と②を比べて分かったこと、自分で調べてみたいこと。
①を読むと導入は簡単そうに感じたが、②を読むと①では分
からない問題と見えた。そこで実際にサマータイムを体験
している人の声を聞いてみたいと思えました。

III テーマについて、自分の考えや他の人と交流をして気付いたこと、調べたこと、提案などを書いてください。

サマータイムを実施しているニュージーランド(NZ)に住む叔母に、
話を聞きました。NZでは約1か月間、1時間のサマータイムを
実施しているそうです。NZの夏は日本と比べて過ごしやすく、
アウトドアスポーツをしたり、夕飯に家の庭でバーベキューを楽しむ
人が多いので、午後を満喫できるサマータイムはNZのライフス
タイルに合っているそうです。国民の約8割が満足している方、
酪農家は困っているそうです。動物には時間の概念がないので、
仕事の時間を亦変えられず、周囲の生活とのバランスが取りにくい
からです。日本も酪農家や漁師が困ると思いましたが、さうに日
本は夜も暑いので、NZのように午後を活用するのは難しいと思
います。とはいえ、絶対に成功させたいオリビック。今後サマータイ
ムの議論に注目していきたいです。